大谷大学仏教公開セミナー

人が育つということ

―本願の教えに聞く―

「育つ」とは、どのようなことでしょうか。

例えば朝顔のような植物は種から芽を出し、葉が出て、花が咲き、実を結び、やがて枯れていきます。

植物が育つとは種から花が咲くまで、あるいは実を結ぶまでで、枯れていく過程を育つとは普通言いません。

では、人が育つ場合はどうでしょう。人もまた、生老病死の中を生きています。

育つとは、どこに関わる事柄でしょうか。育つことと無関係な人生の時期はあるでしょうか。

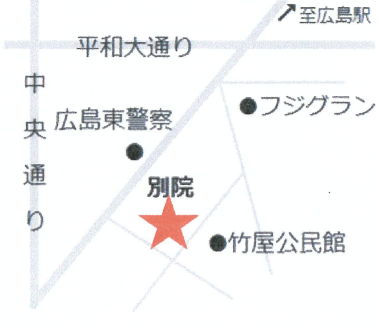
そんな素朴な問いから、本願の教え、親鸞聖人の生き方を通して、「人が育つ」ことの内容を考えてみたいと思います。

8月30日(木)午後3時～5時（受付開始2時30分）

講　師: 藤元 雅文 先生（大谷大学講師）

聴講料: 1000円（当日受付にて）

会　場: 東本願寺 広島別院



広島市中区宝町 4-16
（フジグランそば）
☎(082)241-5342

Be Real 寄りそう知性 大谷大学

主催:大谷大学同窓会広島支部

ふじもと・まさふみ

・1972年　静岡生まれ。
・東北大学文学部哲学科卒業。
・同大学院、大谷大学大学院（真宗学）を経て、2007年より大谷大学講師。